



9月25日に知名町婦人連絡協議会が、鹿屋市にある鹿児島県農業試験場大隅支場及び大隅加工技術研究センターで視察研修を行いました。GPSを利用し自動運転を行うトラクターや新品目の作物の試験栽培、最新の加工機器などを間近に見ながら真剣な表情で研修を受けました。

知名町婦人連絡協議会視察研修へ



消費者教育及び消費生活知識の普及を図ることを目的として「平成27年度移動消費生活講座」が、9月30日に中央公民館にて行われました。県消費生活センターの有馬氏が講師として、消費トラブルの実例や対処法などについて分かりやすく講演を行い、参加者も熱心に聞き知識を深めていました。

平成27年度移動消費生活講座開催



10月3日に「あしびの郷・ちな」にて、第4回沖之永良部民謡コンクールが開催されました。伝統芸能である沖之永良部民謡の向上と普及発展に寄与することを目的に開催され、今回は新人賞・優秀賞・最高賞の三部門に計17名の方が受験し、緊張感の漂う中で、日頃の練習の成果を発揮していました。

島の伝統を未来へ繋ぐために・・・



10月25日に(社)おきのえらぶ島観光協会主催で、田皆岬と古里字の町境付近に花を植栽しました。田皆岬では、田皆字の子ども会・子ども育成会などもボランティアに参加し、総勢70名程でユリやフリージアの花の球根約3000球を植えました。来年の4月には、満開のユリやフリージアが見られるとのことです。

「花の島」へのお手伝い



10月2日、余多ふれあい公園で余多字主催の稲刈りが行われました。5月に田植えを行った下平川小5年の児童と字老人クラブのメンバーが参加し、大きく実った餅米を手際良く刈り取っていました。この餅米は、12月に字で餅つきを行い、自然に感謝をしながらみんなで食べるそうです。

下平川小学校で稲刈りや発表会



10月20日には、同校の6年生が国語の授業の一環で、プレゼンテーション力向上を目的とした発表会を行いました。5つのグループに分かれ「将来の沖永良部」について絵を用いて発表した後、出席した平安町長との質疑を行うなど、島の未来について真剣に考えていました。